



第3章

ヨシュアからサウル王までの時代

ヨシュア



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編） 131～137ページ
- 主な引用箇所 ヨシュア記5章13～15節、7章6～9節、10章12～14節



質問

- 1 士師時代、祈りが欠如していたために、人々はどんな結果を経験していましたか？（131ページ参照）
人々は信仰的にアップダウンしていましたが、彼らが神に助けを求めたとき、神は何をしてくれましたか？
（132ページ参照）
- 2 ヨシュアが神と出会っている最初の記録を見ると、彼の祈りにはどんな特徴があったことがわかりますか？
（133ページ参照） あなたは、神に願う祈りと神によく聞く祈りの両方を行なっていますか？
- 3 ヨシュアがヨシュア記5章で神にしている第2の質問には、彼のどのような心が現われていますか？
（134ページ参照） あなたもヨシュアと同じ心で神に祈ることがありますか？
- 4 アイでの敗北の後、ヨシュアが祈った祈りにはどのような誤りがありましたか？（135ページ参照）
あなたは、自分でどのように祈ったらよいかわからないと思ったり、正しく祈っていなかったと思ったりしたことがありますか？その時、神はあなたの祈りにどのように答えて下さいましたか？
- 5 ヨシュア記10章の祈りは、他に類を見ない祈りのひとつです。その祈りに神は答えて下さいました。
ここからあなたはどのような励ましを得ることができますか？（136～137ページ参照）
あなたにとって、このような励ましを必要とする戦いはどのようなものですか？



祈り

主よ。私が祈ることから遠ざかることなく、あなたが語られることをしもべとして聞くことができますように。どのように祈ったらよいかわからない時でも聖霊が私の祈りを助けて下さることを信じて、祈り続けることができますように。